

平成26年度 地域力向上事業 区民活動・文化振興事業及び区課題解決事業 事業評価一覧

	件数	市執行額
区民活動・文化振興事業	4件	5,013,768
区課題解決事業	1件	774,720

単位：円

事業名	提案者 事業実施者	事業区分	事業内容	事業実施状況	市執行額	事後評価
12 細江町献上みかん及びネーブル事業	細江町献上みかん及びネーブル推進委員会	区民活動・文化振興事業	温州みかん及び白柳ネーブルを浜松市北区細江地域の生産者から公募し、形状・肉質・食味・糖度等を審査のうえ、最優秀賞に輝いたものを皇室に献上する。	1 細江町献上みかん及びネーブル推進委員会において平成26年度の審査会の開催方法、出品の基準等を決定し、出品者を公募した。 ・推進委員会 開催2回 ・応募者 温州みかん(青島) 18人、ネーブル 7人 2 審査会を開催し、献上者を決定した。 ・実施日 平成27年1月9日 ・会場 奥浜名湖田園空間博物館総合案内所にて実施 3 献上者の献上品を、皇室へ献上した。 ・献上日 平成27年1月20日 ・献上先 天皇皇后両陛下、皇太子同妃両殿下、秋篠宮同妃両殿下 ・献上品 温州みかん(各8kg)、白柳ネーブル(各2kg) ・献上者 浜松市長 ・随行者 審査会最優秀受賞者	249,614	皇室と細江地域の交流を象徴する事業であり、浜松市にとっても貴重な事業であることに加え、地域の特産物のPRや生産者の生産意欲の向上にもつながっているものと評価する。 上記の効果があることから、今後も継続すべき事業であるが、生産者の減少や高齢化から、出品数が減少傾向にあるため、公募条件を見直す等、関係機関等を交えた事業の見直しが必要である。
13 北区文化交流祭開催事業	北区文化交流祭実行委員会	区民活動・文化振興事業	北区全域の市民、団体等を対象とした文化、芸術、生涯学習活動の発表の場として「北区文化交流祭」を開催し、市民、団体の交流の輪を広げ、北区の文化、芸術、生涯学習等の推進を図る。	北区の市民、生涯学習団体等を対象に、文化、芸術、生涯学習活動の発表の場として「北区文化交流祭」を開催。市民、団体の交流の輪を広げ、北区の文化、芸術、生涯学習等の推進を図られた。 1 北区文化交流祭の開催： 開催月日：平成26年9月27日(土)・28日(日) 開催場所：展示発表の部 引佐健康文化センター2階ホール 芸能発表の部 引佐多目的研修センターホール 開催内容：区内市民、団体等45団体488人が生涯学習、文化、芸能活動を発表 入場者数：約1,000人 2 北区文化交流祭開催のための準備会議の開催 4月10日(木)、7月2日(水) 3 北区文化交流祭参加者、参加団体等の募集及び取りまとめ 募集要項作成・配布、募集取りまとめ、プログラムの作成等 4 北区交流文化祭参加者、参加団体等の決定 5 北区文化交流祭ポスター、チラシの作成、配布 ポスター200枚、チラシ600枚 6 北区文化交流祭事前準備、調整会議等の開催 9月26日(金) 7 開催内容の反省会議の開催 10月2日(木) 問題点を協議	270,000	参加者の募集から開催に至るまで、全て実行委員会主導で運営され、北区全域にわたり文化交流がなされたことは、市民協働によるまちづくりの理念に合致したものであり、広く共感が得られるものである。また、区内の文化芸能団体が一堂に会し、その活動を広く展示し、発表したことは、北区の文化芸能活動の発展に大きく寄与したものと認められる。 今後も、実行委員会の充実により、北区の文化振興・交流に寄与されることを期待する。
14 北区ふれあいマラソン大会開催事業	北区ふれあいマラソン大会実行委員会	区民活動・文化振興事業	区民の健康増進、コミュニティの醸成、地域スポーツの振興を図るため、マラソンの部、駅伝の部を設けた市民が気軽に楽しめる「北区ふれあいマラソン大会」を開催する。	北区民を中心に、799人が参加し、マラソン大会を通じ、区民の健康増進、コミュニティの醸成、地域スポーツの振興が図られた。 また、実行委員会のメンバーや多くのボランティアの協力により、開催された。 1 第2回浜松市北区ふれあいマラソン大会 開催日：平成27年1月18日(日) 開催場所：浜松市細江総合グラウンド周辺 参加費：マラソンの部 400円/1人、駅伝の部 1,600円/1チーム 参加者数：マラソンの部 403人 駅伝の部 99チーム(4人/1チーム) 参加者合計 799人 2 実行委員会の開催：6/3、7/29、9/25、10/30、12/15、2/26 募集要項の作成、ボランティアの募集、プログラムの作成等 3 決算状況：収入797,833円(うち市負担金478,154円)、支出797,833円	478,154	北区民を中心に799人の参加を得て大会が開催されたことは、区民の健康の維持増進、コミュニティの醸成、地域スポーツの振興に大きく寄与したものと認められる。また、実行委員会や多くのボランティアの協力により事業運営がなされたことは、市民協働を推進するうえで大いに評価できる。 開催場所の関係から、参加者やボランティアは細江地域からの割合が高いが、今後は、他地域からの参加を促す仕組みを作る等より広域的な実施とし、北区を代表する事業に発展することを期待する。
15 地域スポーツ団体活動事業	財団法人浜松市体育協会(細江支部、引佐支部、三ヶ日支部)	区民活動・文化振興事業	地域スポーツの振興や子どもたちの健全育成を図るため、地域スポーツ団体の核である財団法人浜松市体育協会各支部(細江、引佐、三ヶ日)で実施している事業を支援していく。	細江、引佐、三ヶ日各支部で開催するスポーツ大会やスポーツ教室、少年団活動、加盟団体の活動等を支援する。 1 年間を通じた加盟団体・少年団活動 2 スポーツ教室、講習会等の開催 3 功労者・優秀選手の表彰 4 交流大会の開催、参加 等  負担金内訳：細江地区1,827,000円、引佐地区762,000円、三ヶ日地区1,427,000円	4,016,000	地域スポーツ団体の中核を担う、地域のスポーツ振興やスポーツ少年団活動が、子供の健全育成に大きく寄与したものと認められる。 今後は、自主財源の確保や運営方法を工夫し、自立した団体としての活動を期待する。

事業名	提案者 事業実施者	事業区分	事業内容	事業実施状況	市執行額	事後評価
16 北区安全・安心まちづくり事業	北区安全・安心まちづくり連絡協議会	区課題解決事業	<p>北区内の安全で安心したまちづくりを推進するため、市民協働による活動を実施する。</p> <p>1 青色回転灯装着車両による自主防犯パトロール活動（青パト活動）推進 2 地域間の連携を図る活動 3 啓発活動、ポスターコンクールの実施 4 防災ホットとメールの加入促進</p>	<p>1 地域間の連携を図り、防犯・防災等を啓発する事業</p> <p>(1) 「北区安心安全フェスティバル」の実施 実施日 平成26年10月11日 会場 みをつくし文化センターホール 参加者 地域安全安心まちづくり協議会活動員・地域市民</p> <p>(2) 小・中学生ポスターコンクール 区内小・中学生を対象とした「安全で安心した暮らしをイメージ」したポスターコンクールを実施 応募数 118人</p> <p>2 安全・安心まちづくり推進活動費</p> <p>(1) 青色回転灯装着車両によるパトロール事業 実施車両 55台、実施623回</p> <p>(2) 防災ホットとメール普及活動 普及啓発品の配布、加入呼びかけ</p>	774,720	<p>市民と連携して防犯の啓発事業等を実施することで、市民の安全・安心に対する意識の高揚が図られた。また、区内の犯罪や青少年非行の未然防止や、「自分たちの地域は自分たちで守る」という意識と活動において自主性が向上したものと認められる。</p> <p>今後も、事業を推進するための地域間の連携強化と防犯情報の共有による活動効果を高めることや、より多くの区民が関わるため方法を検討し、事業効果を高めることを期待する。</p>